

# 社会福祉専攻：1年次入学生 カリキュラム（2020年度以前入学）

2025年度版

卒業に必要な単位数：124単位以上

**入学後に必要な修得単位数：124単位以上**

■必修49単位＋選択75単位以上

■内スクーリング30単位以上

区分	入学後		合計
	必修	選択	
共通科目	4単位	44単位以上	48単位以上
学科科目	45位	31単位以上	76単位以上
合計	49単位	75単位以上	124単位以上

- 4年間以上の在学期間と、卒業に必要な修得単位数(必修49単位＋選択75単位)を満たしている場合には、年度末(3月)で自動的に卒業となります。
- 各年度に履修できる単位数は、42単位を上限とします(再履修科目を除く)。
- 「心理・仏教学系科目」から履修できる単位数は、12単位を上限とします。
- 認定心理士資格申請のためには、「認定心理士科目」から36単位以上の修得が必要です。  
資格申請を目指す場合は、必ず「通信教育部ガイド:取得できる資格」にて必要な科目をご確認ください。
- 個別認定単位は、必修科目/選択科目ともに卒業所要単位数に算入されます。
- 相談援助業務の実務経験による履修免除科目(選択10単位)は卒業所要単位数には含まれません。  
また、「社会福祉演習1～3」を修得しなければ社会福祉士受験資格は取得できませんので、ご注意ください。
- 自己育成能力開発科目は、対応する社会福祉系科目(社会福祉士指定科目)を修得した方のみ履修できます(同年度履修可能)。
- 社会福祉士受験資格を取得するには、科目名欄にある■(45単位)と□(20単位)の合計65単位の修得もしくは免除が必要です。  
□の科目は、修得しなくても卒業所要単位数を満たせば自動的に卒業となりますが、卒業後に科目等履修生として履修することはできませんのでご注意ください。

→ 社会福祉士の受験資格などについては「通信教育部ガイド:取得できる資格」をご確認ください。

開講年次 下位学年の開講科目は、どの科目でも履修できます(秋入学生は学年が上がる前の4月より、1学年上の科目を履修可能)。

学修方法 S:スクーリング科目 T:テスト科目 R:レポート科目 TR:テスト・レポート科目

SR:スクーリング・レポート科目 ST:スクーリング・テスト科目 STR:スクーリング・テストレポート科目

科目名 ■:「社会福祉士」指定科目かつ学科科目(必修45単位) □:「社会福祉士」指定科目かつ学科科目(選択20単位)  
 免:相談援助業務の実務経験による履修免除科目(選択10単位) 介:「介護福祉士」有資格者(2011年までに取得)の認定科目(必修12単位)  
 放:放送大学の特別聴講生として修得した放送大学開講科目の単位を、卒業に必要なスクーリング単位30単位のうち10単位までを振り替えることができます。  
 日本国内に居住する1年次入学生が対象で、2年目以降(秋入学生は入学半年後)の4月から受講可能です(編入学生、科目等履修生は対象外)。

単位数 ( )内の数字は、その科目で修得できるスクーリング単位数です。

スクーリング ライブ:対面やZoomなどリアルタイムで受講する形式 メディア:録画された授業を視聴する形式

2024年11月時点の予定であり、変更になる場合があります。

開講年次	科目区分	科目名	学修方法	単位数		スクーリング				備考		
				必修	選択	授業方法		コマ数	日数		受講料	
						ライブ	メディア					
<b>共通科目</b>												
1年	建学科目	仏教(自己を見つめる)	SR	4 (2)			○	14		15,000		
		基礎科目	TR		1							
	セルフディベロップメント科目	人と社会の共生A(現代社会)	放	ST		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		人と社会の共生B(ジェンダー)	放	SR		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		人と社会の共生C(国際協力)	放	ST		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		人と自然の共生(人間と自然環境)	放	ST		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		SDGs基礎		T		1						
	コミュニケーション科目	英語コミュニケーション1		T		2						
		メディアコミュニケーション1		R		2						
		メディアコミュニケーション2		T		2						
2・3・4年	セルフディベロップメント科目	共生の原理(仏教縁起論)		ST		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		宗教と音楽	放	SR		4 (2)	○		14	4	15,000	
		市民と政治	放	ST		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		女性と労働		SR		4 (2)	○	○	14	4	15,000	
		環境デザイン論	放	STR		4 (2)	○		14	4	15,500	
		異文化コミュニケーション	放	SR		4 (2)	○		14	4	15,000	
		SDGs発展		SR		2 (1)	○		7	2	7,500	◆履修条件参照
		アカデミック・ライティング		SR		2 (1)	○		7	2	7,500	
		キャリアコミュニケーション		ST		2 (1)	○		7	2	7,500	
		人間科学概論		ST		2 (1)	○		7	2	7,500	
	心と体の健康		T		2							
	コミュニケーション科目	英語コミュニケーション2		T		2						
		英語コミュニケーション3		T		2						
英語コミュニケーション4			T		2							
メディアコミュニケーション3			R		2							
	メディアコミュニケーション4		R		2							
<b>学科科目</b>												
1年	社会福祉系科目	心理学		T		2						
		社会学		T		2						
		相談援助の基盤と専門職	■	T		4						
		相談援助の理論と方法1	■	T		4						

開講年次	科目区分	科目名	学修方法	単位数		スクーリング				備考	
				必修	選択	授業方法		コマ数	日数		受講料
						ライブ	メディア				
<b>学科科目</b>											
2年	社会福祉系科目	医学知識	介 ■	T	2						
		現代社会と福祉	介 ■	T	4						
		社会調査の基礎	■	T	2						
		相談援助の理論と方法2	■	T	4						
		地域福祉	■	T	2						
		高齢者福祉と介護保険制度	介 ■	T	4						
		障害者福祉	介 ■	T	2						
		児童・家庭福祉	■	T	2						
	自己育成能力開発科目	医学一般		T		2					
		社会福祉		T		4					
		社会調査		T		2					
		ソーシャルワーク		T		4					
		社会福祉援助技術1		T		4					
		社会福祉援助技術2		T		4					
		地域福祉論		T		2					
		高齢者福祉サービスと介護保険		T		4					
		障害福祉		T		2					
		児童・家庭福祉制度		T		2					
	認定心理士科目	心理学概論		T		4					
		心理測定法		STR		4 (2)	○	○	14	4	15,000
		心理学実験実習1		R		2					
		学習心理学		T		4					
		発達心理学		T		4					
		臨床心理学		T		4					
		社会心理学		T		4					
		認知心理学		R		4					
		パーソナリティ心理学		T		4					
		教育心理学		ST		4 (2)	○	○	14	4	15,000
		心理学実験実習2		SR		2 (1)	○		14	4	17,000
		心理・仏教学系科目	精神医学		T		2				
	家族関係論			S		2 (2)		○	14		15,000
	人間論			S		2 (2)		○	14		15,000
	ヒンドゥーの文化と思想			S		2 (2)	○		14	4	15,000
実践仏教			S		2 (2)	○		14	4	22,000	
坐禅研修			S		2 (2)	○		14	3	28,000	
念仏研修			S		2 (2)	○		14	3	45,000	
仏跡研修			S		2 (2)	○		-	6泊7日	15,000 R7休講予定	
生活仏教(日本仏教の諸宗派)			S		2 (2)	○		14	4	15,000	
3年	社会福祉系科目	コミュニティーワーク	■	T	2						
		福祉行政と福祉計画	■	T	2						
		社会福祉運営管理	■	T	2						
		社会保障	■	T	4						
		公的扶助	■	T	2						
		保健医療サービス	■	T	2						
	演習・実習系科目	社会福祉演習1	□	R		4					
		社会福祉演習2	□	SR		3 (2)	○		19	6	23,750
	自己育成能力開発科目	コミュニティーソーシャルワーク		T		2					
		社会福祉行政と福祉計画		T		2					
		福祉運営管理		T		2					
		社会保障制度		T		4					
		生活保護		T		2					
		保健医療制度		T		2					
4年	社会福祉系科目	就労支援サービス	■	T	1						
		権利擁護と成年後見制度		T		2					
		司法福祉		S		1 (1)	○		7	2	7,500
	演習・実習系科目	社会福祉演習3	□	SR		3 (1)	○		3	1	3,750
		社会福祉実習指導1	免 □	SR		4 (1)	○		8	4	10,000
		社会福祉実習指導2	免 □	SR		1 (0)	○		2	2	2,500
		社会福祉実習指導3	免 □	SR		1 (0)	○		5	2	6,250
		社会福祉実習	免 □	S		4 (4)	○		-	24以上	115,000 ◆履修条件参照
	自己育成能力開発科目	就労支援		T		1					

◆受講料内訳	
社会福祉実習	スクーリング料金に「実習委託費(35,000円)」を含む
実践仏教	スクーリング受講料に「坐禅のための坐布代金と写経のためのお手本と用紙代金(7,000円)」を含む
坐禅研修	スクーリング受講料に「宿泊・食事費等(13,000円)」を含む
念仏研修	スクーリング受講料に「宿泊・食事費等(30,000円)」を含む
心理学実験実習2	スクーリング受講料に「実験機器維持費(2,000円)」を含む

◆履修条件 ※詳細はスタディガイドをご覧ください。	
SDGs発展	「SDGs基礎」を単位修得していること。
社会福祉実習	①実習前(4年次の9月中旬)までに「社会福祉演習1」「社会福祉演習2」「社会福祉実習指導1」の単位を修得すること。 ②「社会福祉実習指導1～3」「社会福祉演習3」を同年度に履修すること。

(更新履歴)

2024年11月19日 カリキュラム表をアップロードしました。